

12月になり寒さがいちだんと厳しくなってきました。子どもたちは、保育教諭が手遊びをしたり、音楽を流したりすると、保育教諭の真似をして身振り手振りをしていたり、知っている曲には「あ！」と嬉しそうに声を出したり、お友だちと並んで踊ったりして楽しんでいます。今年も残りあと数日ですが、子どもたちの体調管理などに気を配りながら、元気いっぱい過ごしていきたいと思います。

雪に触ったよ！



なんだろう？
冷たいな



今年初めての雪が積もったので、お部屋に雪を持って来て、みんなで触ってみました。外から雪を持って来る様子や、窓にくっつけた雪の様子を見て、子どもたちは「なんだろう？」と興味津々。雪を近くに持っていくと、自分から手を伸ばしてくれる子や、そーっと保育教諭と一緒に触ろうとする子と様々でした。雪に触れてみると、冷たい！と思ったのか驚いた顔をしたあとに、にこーっと嬉しそうにする様子も見られました。また冬の自然に触れたり、普段の保育の中でも、子ども達の気づきや思いを大切にしたりしながら関わっていきたいと思います。

触ってみようかな…



クリスマス制作

～くしゃくしゃ！ぺたぺた～

クリスマス制作に、リースを作りました。自分で花紙を持ってくしゃくしゃ～とするんだよと目の前でやって伝えと、子どもたちもくしゃくしゃと手で丸めて、上手にペタリ！保育教諭と一緒に丸めたり、自分で「この色！」というように用意してある花紙の色の中から選んだりして貼る様子が見られました。



クリスマス会

サンタさんプレゼントありがとう！

クリスマス会では雰囲気をもみんなで楽しめるように、みんなで作ったリースなどをお部屋に飾り、クリスマスソングに合わせて卵型マラカスを鳴らして楽しんでいました。そして待ちに待ったサンタさんの登場！

驚いて泣いてしまった子もいましたが、プレゼントをサンタさんからもらおうと、大事そうにプレゼントを抱えていました。お家でもたくさんプレゼントで楽しく遊んでもらえると嬉しいです。

